

# オンライン診療に係るデータ収集について

平成31年1月31日（木）  
厚生労働省

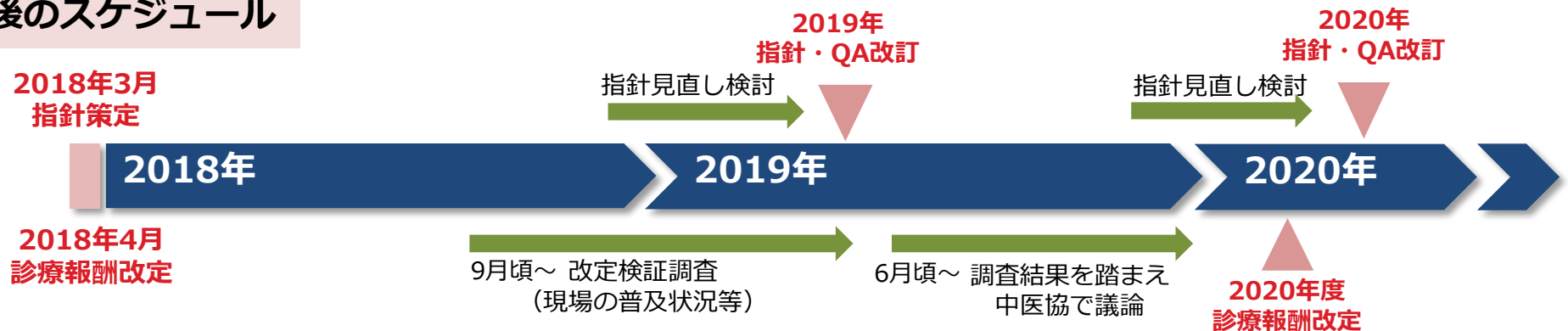
# オンライン診療の適切な推進に向けて

- オンライン診療の一層の充実を図るため、関係学会や事業者等とも協力し、オンライン診療の安全性・有効性に係るデータや事例の収集、実態の把握を進める。
- オンライン診療の普及状況、技術の発展やデータ等の収集結果に基づき、「オンライン診療の適切な実施に関する指針」について、定期的に内容を見直す。
- 診療報酬においては、「オンライン診療料」等の普及状況を調査・検証し、その結果等を踏まえて、次期以降の診療報酬改定に向けて必要な検討を行う。

## データ・事例収集の取組

- 平成30年度診療報酬改定の結果検証に係る特別調査を実施（平成30年度、平成31年度）
- 各診療領域におけるICT利活用について学会にアンケート調査を実施（平成31年1月）
- 総務省調査研究事業「オンライン診療の普及促進に向けたモデル構築にかかる調査研究」に参画（平成30年度） 等

## 今後のスケジュール



# 平成30年度診療報酬改定の結果検証に係る特別調査（平成30年度、平成31年度）

## 目的

- 平成30年度診療報酬改定の基本方針及び答申に当たっての中医協附帯意見を踏まえた調査項目について特別調査を実施し、検証部会における平成30年度診療報酬改定の結果検証のための資料を得ることを目的とする。

## 調査対象

- 「オンライン診療料」等の届出のある計1,700の医療機関（病院・診療所）に対して施設調査を行う。
- 調査対象の医療機関を通じて、各施設6名の患者に対して患者調査を行う。

## オンライン診療に関する調査項目

- 施設調査：オンライン診療を行った患者数、導入理由、診療にかかる時間、オンライン診療に対する考え 等
- 患者調査：オンライン診療にあたっての説明、診療を受けた場所、診療を受けた際に感じたこと 等

## スケジュール

- 平成30年度調査 平成30年10月～12月 調査実施 ⇒ 平成31年2月～ とりまとめ・報告
- 平成31年度調査 平成31年7月～9月 調査実施 ⇒ 平成31年10月～ とりまとめ・報告

# 各診療領域におけるICTの利活用について（平成31年1月 アンケート調査）

保険局医療課、医政局医事課、医政局研究開発振興課において実施

## 目的

- 各診療領域における、オンライン診療を含めた、個別の疾患の診療に関連したICTの利活用をどのように考えるか、各学会の現状の取組と今後の方向性を把握することを目的とする。

## 調査対象

- 日本医学会連合に加盟する各学会、関連する研究会等を対象とする。

## 調査項目

- 各診療領域の個別の疾患の診療ガイドライン・診療指針等における、ICTの利活用に関する記載について
- 各学会におけるICTの利活用を検討するための委員会の設置、研究事業、シンポジウム等の取組について
- ICTの利活用を診療ガイドライン・診療指針等に組み込んでいく取組について、どのように考えているか 等

## スケジュール

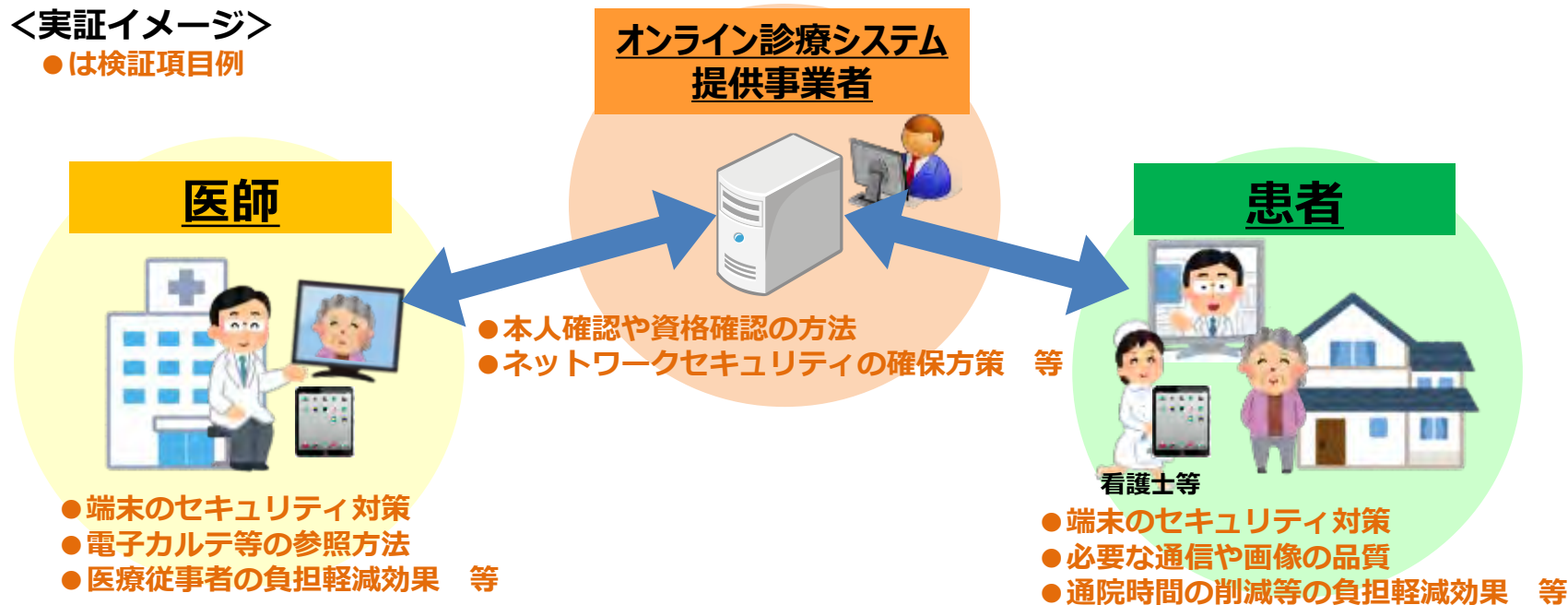
- 平成31年1月 調査実施 ⇒ 平成31年3月～ 回収・とりまとめ

## 参考 オンライン診療モデルの構築に向けた実証（平成30年度総務省事業）

- 平成30年3月30日に厚生労働省が公表した「オンライン診療の適切な実施に関する指針」や平成30年4月からの診療報酬の新設等によりオンライン診療の普及が見込まれる中、**主に技術的な観点から、安全かつ効果的なオンライン診療実施モデルを構築するための実証**を実施。
- 実証の成果を上記指針や医療情報安全管理関連ガイドライン等の**関連ガイドラインの改定にインプット**するとともに、「遠隔医療モデル参考書」（平成23年3月総務省策定・公表）の改定を通じ、オンライン診療を実施しようとする者に**参照可能なモデルを示す**ことにより、**オンライン診療の安全で適切な普及を推進**。

### <実証イメージ>

- は検証項目例



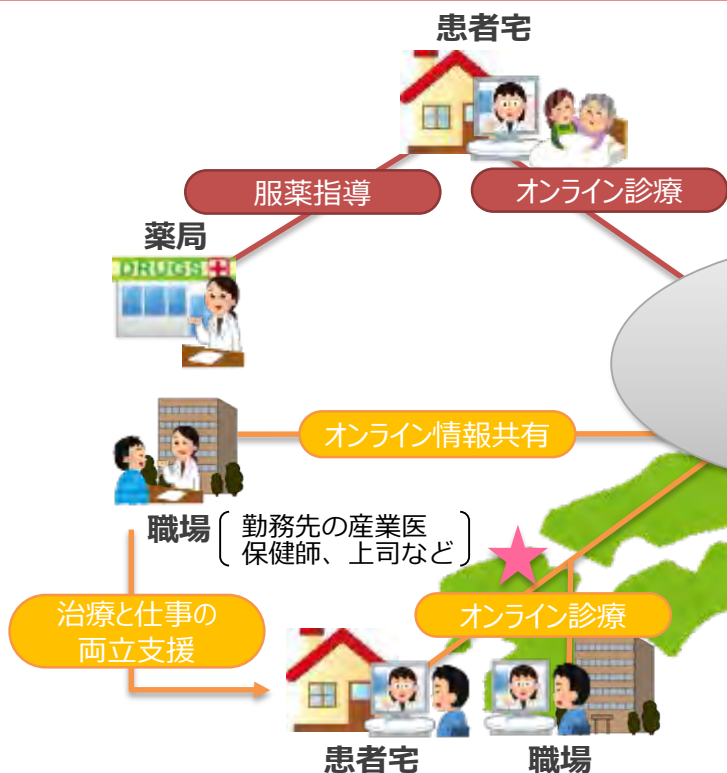
- ・ 地域の特長（都市、地方）及び対象とする患者の状況（通院困難、慢性疾患等）について、異なるモデルを有する**4箇所のフィールドで実証**
- ・ 医師、患者等の協力を得て、オンライン診療の**導入プロセス**（体制、規程、システム選定等）や**実施手順**（システム動作確認、本人確認、記録方法等）等を**明確化**

# 参考 オンライン診療モデルの構築に向けた実証（平成30年度総務省事業）

- 異なる性質を有する4フィールド（①福岡県福岡市、②茨城県つくば市、③愛知県名古屋市、④神奈川県藤沢市）で実証を行い、各フィールド特有のモデルの検証を実施する。

## ①都市型実証【福岡県福岡市（都市部）】

オンライン診療の適用となる主要パターンを網羅的に洗い出し、診療から処方、服薬指導までの一連のプロセスの実証を実施（一部患者においては、特区での遠隔服薬指導も実施）

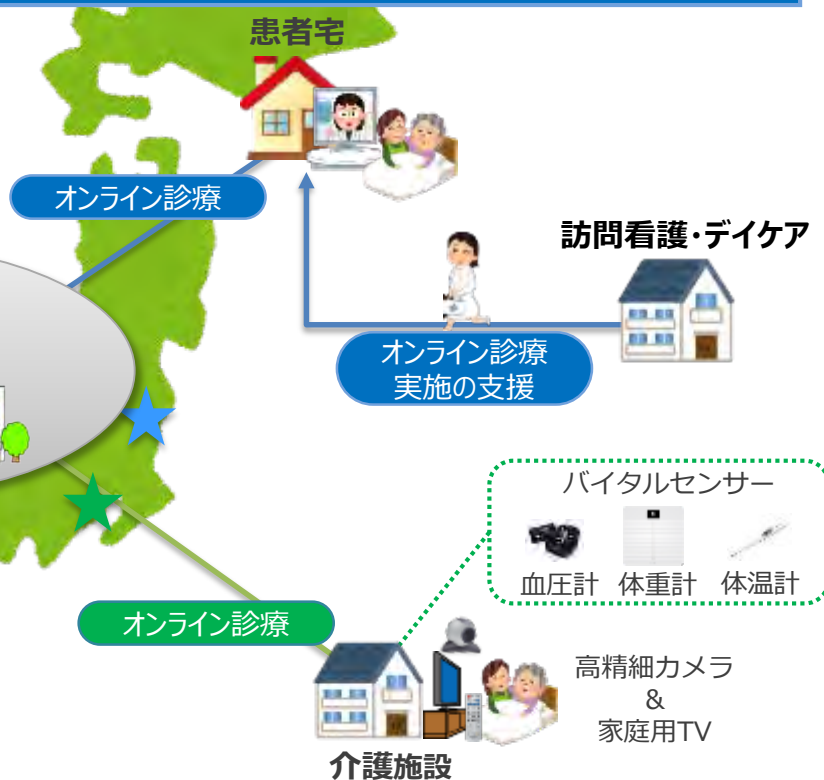


## ③職域連携型実証【愛知県名古屋市（都市部）】

生活習慣病の慢性疾患管理が必要な患者（勤労者）を対象に、職場との連携による、仕事と治療の両立に資するオンライン診療モデルの検証を実施

## ②DtoCtoPモデル型実証【茨城県つくば市（地方部）】

通院を要するが交通手段の問題から定期受診が困難な患者、自宅での療養が求められる患者を対象に、地域包括ケアの構築に貢献するDtoCtoPモデルの検証を実施



## ④施設型実証【神奈川県藤沢市（地方部）】

介護施設において療養を行っている患者を対象に、家庭用TVやIoT機器等を活用した、施設型の遠隔在宅診療モデルの検証を実施